

A3901
ED19-1タイプ

主な走行都市



品番	A3901
JANコード	099996
商品名	ED19-1タイプ
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	4,900円
発売予定	2002年4月
規格	N
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	1926年米国ボールドウィン・ウェスティングハウス社で製造・輸入されたED53型(6010型)電気機関車の歯車比を変更、貨物用に改造したのがED19である。当初、東海道本線の旅客列車に使用されたが1937年仙山線電化の際、歯車比を貨物用に変更されED19型となった。私鉄を買収して国鉄飯田線が誕生して間もなく全機飯田線に集まった。1960～70年初めにかけて伊那松島機関区に全機転属し、ED18と共に1976年まで活躍した。1号機は1975年廃車になったが、現在、長野県箕輪町郷土資料文化館で保存されている。
商品	プラ製品初の製品化 ED16/18に次ぐ旧型電気機関車シリーズの更なるラインナップの充実 茶色のボディ塗装を忠実に再現 ヘッドライト点灯 ナンバープレート装着済 足下が引き締まる黒染車輪を採用 当製品は動力ユニット共通化のため、車体長が実車とは異なります
関連商品	A2901 ED17-19
パッケージ	クリアケース入り